

学術講演会・研究発表会・公開講座

平成26年度文部科学省委託事業
教育委員会との協働による地域課題に重点をおいた教員養成プログラムの策定・試行 報告会
開催のお知らせ

1. 日 時： 2015年3月8日（日）13：30～15：30
2. 場 所： ホテルナクア・シティ弘前 3階 アメジスト
（弘前市大町1-1-2）
3. 対 象： 本学教職員・学生、小・中・高等学校の教員及び一般市民で関心のある方
※参加費無料。事前申込は不要です。
4. プログラム：
※講演名等が変更される場合があります。
 - (1) 開会の辞 上野 秀人（弘前大学教育学部保健体育講座准教授）
 - (2) 主催者挨拶 戸塚 学（弘前大学教育学部長）
 - (3) 基調講演
 - ①教師力向上カリキュラムに地域課題を取り込む意義（仮）
（青木香保里氏：愛知教育大学）
 - ②小学校における健康教育の実践 —中郷小学校の事例を通して—
（高橋一平氏：弘前大学大学院医学研究科ソーシャルヘルスマネジメント学講座
准教授）
 - ③青森県における地域課題と教員研修（仮）
（木村紀子先生：青森県総合学校教育センター指導主事）
 - (4) 授業実践報告
（竹井亮・外崎紀子・三浦由美子：弘前大学教育学部附属小学校教員）
 - (5) 質疑・応答

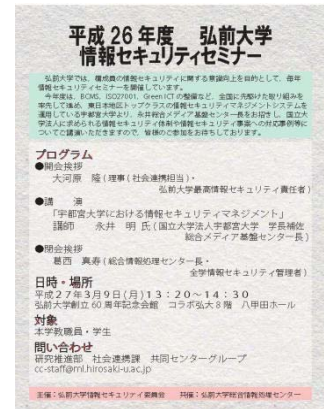
問い合わせ先： 弘前大学教育学部家政教育講座 日景 弥生
TEL：0172-39-3440
E-mail：hikage@hirosaki-u.ac.jp

平成26年度弘前大学情報セキュリティセミナーのお知らせ

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上を目的として、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。

今年度は、BCMS、ISO27001、Green ICTの整備など、全国に先駆けた取り組みを率先して進め、東日本地区トップクラスの情報セキュリティマネジメントシステムを運用している宇都宮大学より、永井総合メディア基盤センター長をお招きし、国立大学法人に求められる情報セキュリティ体制や情報セキュリティ事案への対応事例等について講演いただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2015年3月9日（月） 13：20～14：30
2. 会 場： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大
8階 八甲田ホール
3. 対 象： 本学教職員・学生
※事前申込は不要です。
4. 講 師： 国立大学法人宇都宮大学学長補佐
総合メディア基盤センター長 永井 明 氏
5. 内 容： 「宇都宮大学における情報セキュリティマネジメント」
6. 主 催： 弘前大学情報セキュリティ委員会
共 催： 弘前大学情報総合情報処理センター



問い合わせ先： 弘前大学研究推進部社会連携課 共同センターグループ
TEL：0172-39-3169
E-mail：cc-staff@ml.hirosaki-u.ac.jp

東日本大震災からの地域復興を考える —弘前大学ボランティアセンター活動報告会・研究報告会—のお知らせ

1. 日 時： 2015年3月10日（火）
第1部 14：00～16：15
第2部 16：30～17：30
第3部 17：45～19：25
※いずれかの部のみの参加も可能です。
2. 場 所： ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール
(弘前市駅前町9-20)
3. 対 象： な し（どなたでもご参加いただけます。）
※参加無料、申込不要です。
4. プログラム：
第1部 東日本大震災からの地域復興を考える研究シンポジウム
※通訳付



第一報告

「Warning Systems for Earthquakes in Japan and the US」

James D. Goltz Ph.D.

(Branch Chief, Earthquake, Tsunami and Volcanic

Hazards Program California Governor' s Office of Emergency Services)

第二報告

「Community Governance for Disaster Recovery and Resilience: Four Case Studies in the Philippines.」

Ebinezer R. Florano Ph.D.

(Director Center for Policy and Executive Development ,Assistant Professor National College of Public Administration and Governance University of the Philippines)

第2部 弘前大学ボランティアセンター活動報告会

野田村活動報告Ⅰ

「野田村における地域見守り・交流活動」

永田 素彦 氏 (京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

野田村活動報告Ⅱ

「チーム・オール弘前的一年 ―明日へ一緒に歩む―

学生事務局・赤石 敏子 氏 (弘前市民)

第3部 第4回市民ボランティア講座 ワークショップ

「どうする？これからの支援・交流活動について」

問い合わせ先：弘前大学ボランティアセンター

(平日10:00～15:00、土日祝日休み)

TEL: 0172-39-3268

E-mail: huvc@cc.hirosaki-u.ac.jp (3月1日～huvc@hirosaki-u.ac.jp)

URL: http://huvc.net/

地域未来創生センターフォーラム

「青森県における新たな価値に基づく生き方モデル探求の基盤構築」開催のお知らせ (再掲)

1. 日 時： 2015年2月27日 (金) 18:00～20:30

2. 場 所： 弘前市民文化交流館ホール
(弘前市駅前町9-20 ヒロロ4階)

3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも 100名
※参加無料、事前申込は不要です。

4. 内 容：

1. 事業報告 (各15分)

- ・「無形文化財の価値を地域とともに考える
―『七日堂祭』をめぐる―」

山田 厳子 (人文学部教授)

- ・「住民参加による空き家利活用の可能性について」

飯島 裕胤 (人文学部教授)



- ・「人ととどめる地力」
平井 太郎（地域社会研究科准教授）
- ・「地域における在宅療養の新たなかたちを目指して」
木立るり子（保健学研究科教授）
- ・「地場産品が生みだすイノベーション」
曾我 亨（人文学部教授）
- ・「U・J・Iターン者の現状とその決め手」
李 永俊（人文学部教授）

2. 講評・パネルディスカッション「新たな価値に基づく生き方モデルとは」

パネリスト

弘前市立博物館長 長谷川成一／弘前大学理事(研究担当) 柏倉幾郎／報告者3名
座長 副センター長 杉山祐子

5. 主 催：弘前大学地域未来創生センター

共 催：弘前大学人文学部

問い合わせ先：弘前大学地域未来創生センター
(青森県弘前市文京町1)
TEL：0172-39-3198
(平日10:15～15:00)
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

弘前大学COCシンポジウム「地域の視点から教育改革を考える」 開催のお知らせ（再掲）

弘前大学では、平成26年度に採択を受けた、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の一環として、教育改革をテーマとするシンポジウムを開催いたします。

本学と同様に大学COC事業の取組を進めている山形大学の安田弘法氏による基調講演や、NPO法人代表者、本学学生も交えたパネルディスカッションを予定しておりますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2015年3月3日（火）10:00～12:15
2. 会 場：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階
八甲田ホール
3. 対 象：本学教職員、学生、一般の方等どなたでも
※事前申込は不要です。
4. 参加費：無 料
5. 内 容：

■学長挨拶 弘前大学長 佐藤 敬

■基調講演

演題 「地域の大学とその教育について」
山形大学 理事・副学長 安田 弘法



■ パネルディスカッション

「ユニバーサルな視点を持って地域課題解決に取り組む人材とは」

【パネリスト】

山形大学 理事・副学長 安田 弘法
弘前大学 理事・副学長 伊藤 成治
NPO法人プラットフォームあおもり 理事長 米田 大吉
弘前大学 人文学部 経済経営課程 4年 田中 雄大

【コーディネーター】

弘前大学 副理事・人文学部教授 曾我 亨

6. 主 催： 国立大学法人弘前大学

問い合わせ先： 弘前大学学務部教務課教育改革推進室（総合教育棟1階）

TEL：0172-39-3305 / 3306

FAX：0172-39-3309

E-mail：coc@hirosaki-u.ac.jp

URL：http://coc.hirosaki-u.ac.jp（弘前大学COC事業ウェブサイト）

弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座（寄附講座）
研究報告会のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座は、サンスター株式会社の寄附講座で、平成24年（2012年）4月1日に開設され、本年平成27年3月31日をもって終了します。

本講座は、大学院医学研究科附属高度先進医学研究センター糖鎖工学講座と連携して、医学部旧生化学第一講座の研究を引き継いで、第三の情報高分子である複合糖質、特にプロテオグリカンの糖鎖工学的技術の開発と、その技術を活用したプロテオグリカンの構造と機能の解明、そして医学への応用を目標としております。

この度、本講座の終了にあたって、これまでの研究の成果を公開で報告いたします。なお、糖鎖工学講座との共同研究も含まれています。この報告結果について、評価委員より評価をいただくことになっております。

1. 日 時： 2015年3月6日（金）13：30～18：00

2. 場 所： 弘前大学医学部コミュニケーションセンター 大会議室

3. 対 象： 本学教職員・学生、企業及び一般市民で関心のある方
※参加費無料。事前申込は不要です。

4. プログラム：

〈1〉開会の辞 須藤 晋一郎
（弘前大学大学院医学研究科糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手）

〈2〉主催者挨拶 濱田 和生
（サンスター株式会社代表取締役会長）

〈3〉経過報告 遠藤 正彦
（弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座特任教授）



〈4〉総括評価委員挨拶 柳下 正樹 氏
(東京医科歯科大学名誉教授)

〈5〉研究成果報告

セッション1. プロテオグリカンの存在様式：抽出法、新型分子、結合様式
司会(評価委員) 石原 雅之 氏
(防衛医科大学校防衛医学研究センター教授)

- (1) プロテオグリカンの軟骨からの抽出法の改善
- (2) サケ鼻軟骨からの新型プロテオグリカン・“ラージ・ロイシンリッチ・プロテオグリカン”の発見
- (3) プロテオグリカンとコラーゲンとの新しい結合様式・“クラスター結合”の発見
- (4) 細胞外マトリックスを構成するプロテオグリカンの糖鎖同士の結合の発見

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助教 多田羅 洋太

セッション2. プロテオグリカンの糖鎖工学
司会(評価委員) 渡辺 秀人 氏
(愛知医科大学分子医科学研究所教授)

- (1) ヒアルロン酸とコンドロイチンによる初めての非天然型ハイブリッド糖鎖の糖鎖工学的合成
- (2) ヒアルロン酸-コンドロイチンハイブリッド糖鎖を用いたヒアルロン酸とヒアルロン酸結合タンパク質の結合状態の解析

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手 須藤 晋一郎

セッション3. 精巢性ヒアルロニダーゼによるグリコサミノグリカン糖鎖の分解
司会(評価委員) 北川 裕之 氏
(神戸薬科大学学生化学研究室教授)

- (1) エンド型糖鎖分解酵素(ヒアルロニダーゼ、コンドロイチナーゼなど)によるグリコサミノグリカン糖鎖の低分子化プロセス
- (2) ヒアルロニダーゼ分解の初発反応機構の解明とその機構を利用したサケ鼻軟骨アグリカン糖鎖の全構造解析に向けて

報告者 糖鎖工学講座助手 石岡 陽菜

セッション4. ヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖
司会(評価委員) 山田 修平 氏
(名城大学薬学部教授)

- (1) ヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の調製
- (2) ヒアルロニダーゼの加水分解反応に及ぼすヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の影響
- (3) ヒアルロニダーゼの糖転移反応に及ぼすヒアルロン酸及びコンドロイチン硫酸のオリゴ糖の影響

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座准教授 柿崎 育子

セッション5. ヒアルロン酸合成阻害剤・4-メチルウンベリフェロンの抗腫瘍効果

司会（評価委員） 吉田 圭一 氏
（日本糖質科学コンソーシアム事務局長）

（1）4-メチルウンベリフェロンのヒアルロン酸合成阻害効果

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手 須藤 晋一郎

（2）ヒアルロン酸リッチな悪性中皮腫（メゾテリオーマ）に対する4-メチルウンベリフェロンによるヒアルロン酸合成抑制効果

報告者 糖鎖工学講座・糖鎖医化学講座助手 根岸 美香

（3）ヒト膀胱癌細胞を用いた4-メチルウンベリフェロンの抗腫瘍効果の検討

報告者 消化器外科学講座・糖鎖医化学講座大学院生 長瀬 勇人

（4）細胞外マトリックス制御による抗腫瘍効果の検討

報告者 消化器外科学講座・糖鎖医化学講座大学院生 吉田 枝里

〈6〉総括評価 総括評価委員 柳下 正樹 氏 （東京医科歯科大学名誉教授）

〈7〉記念パネルディスカッション
テーマ「プロテオグリカン研究の現状と今後の方向」

パネリスト

| | | |
|------------|---------|---------------------|
| 司会（総括評価委員） | 柳下 正樹 氏 | 東京医科歯科大学名誉教授 |
| （評価委員） | 石原 雅之 氏 | 防衛医科大学校防衛医学研究センター教授 |
| | 北川 裕之 氏 | 神戸薬科大学学生化学研究室教授 |
| | 山田 修平 氏 | 名城大学薬学部教授 |
| | 吉田 圭一 氏 | 日本糖質科学コンソーシアム事務局長 |
| | 渡辺 秀人 氏 | 愛知医科大学分子医科学研究所教授 |

〈8〉閉会の辞 遠藤 正彦
（弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座特任教授）

6. ポスターセッション：
ここに報告の事例の全てのポスターが、本センター1階会議室に展示されております。本報告会開会30分前からご覧いただけます。このポスターについての質疑応答は、懇親会の際にお願いいたします。
7. 産学連携事業展示：
サンスター株式会社と弘前大学との連携事業の成果が、本センター2階ロビーに展示されております。
8. 懇親会：
研究報告会終了後、本センター1階会議室にて懇親会を開きますのでご参加ください。
（会費 1,000円）

問い合わせ先： 弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座
担当： 特任教授 遠藤 正彦、事務担当 八木橋 嘉子
TEL：0172-39-5036
FAX：0172-39-5016
E-mail：tosaigak@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ（再掲）

2015年3月で定年退職される本研究科の氏家良博教授の最終講義を以下の通り行いますので、多数ご聴講下さるようご案内致します。

1. 日 時： 2015年3月7日（土）15：00～16：30
（開場14：30）
2. 場 所： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階
八甲田ホール
3. 対 象： どなた様も是非ご聴講下さい。
※聴講自由、事前申込は不要です。
4. 演 題： 「私の研究と、これからのエネルギー資源」



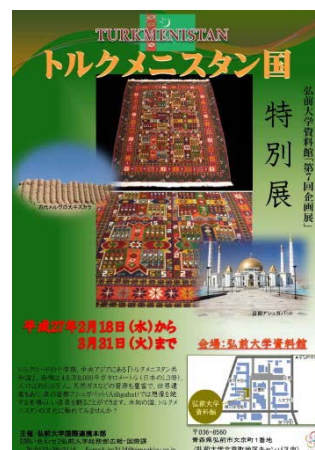
問い合わせ先： 弘前大学大学院理工学研究科 根本 直樹
TEL：0172-39-3618

弘前大学資料館 第7回企画展示のお知らせ（再掲）

弘前大学資料館は、第7回企画展示として、トルクメニスタン大使館から図書や民俗工芸品を寄贈されたことによる特別展を開催することとなりました。学生及び教職員の皆様のご参加をお待ちしています。

1. 期 間： 2015年2月18日（水）～3月31日（火）
2. 会 場： 弘前大学資料館 企画展示室

問い合わせ先： 弘前大学総務部広報・国際課広報・国際グループ
TEL：0172-39-3114
E-mail：jm3114@cc.hirosaki-u.ac.jp



学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ（再掲）

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更等がございますのでお知らせいたします。

| |
|---------------------|
| 日程変更等 |
| 3月 6日(金) → 中止 |
| 3月19日(木) → 3月20日(金) |

問い合わせ先： 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029